

知と医療機器創生宮城県エリア

東日本大震災からの復興・再生・発展を目指す
産学官金連携による医療機器創生拠点の構築

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

産…東北経済連合会、
インテリジェント・コスモス研究機構
学…東北大学
官…宮城県
金…七十七銀行

地域イノベーション戦略

東北大学の豊富な医療機器シーズを活用し、産学官金の強い連携により電子機械産業を始めとする地域企業群に知的財産・人材・資金を投入します。また、東北大学病院臨床研究推進センターの事業化支援体制による臨床試験・薬事・治験の迅速化を図り、国内外からの企業の誘致と地域企業との連携を促進して国際競争力を持つ医療機器創生クラスターの形成を強力に推進し、産業集積と雇用の促進を図り、東日本大震災からの復興・再生・発展を実現します。



プロジェクトディレクター 後藤 順一

略歴：東北大学大学院薬学研究科教授、同医学系研究科教授(薬剤部長併任)、広域仙台知的クラスター推進本部事業総括兼研究統括等を歴任。

宮城県には電子機械・精密機械・IT産業を始めとする高度な技術を有する企業が数多くあります。そこで、産学官金の連携と地域のネットワークを活用して東北大学の多くのシーズ開発研究者と企業とを結び付け、地域内外医療機器製造企業の参画と事業化支援体制によって医療機器及び周辺機器・器材を開発・製造する地域体制を創り上げ、医療機器創生拠点形成を推し進めています。

事業の内容

【全体計画及び成果】

グローバルな産業エリア創出のため、東北大学の医療機器シーズや東北大学病院臨床研究推進センターの医療機器創出支援システムを活用して地域企業との連携や国内外からの企業誘致を促進し、国際競争力を持つ医療機器産業クラスター形成と拠点構築の推進及び産業集積と雇用創出を目指しています。また、地域の戦略の中核を担う研究者の集積によって医療機器シーズの開発と事業化を進め、現在、開発シーズ35件中15件は地域企業20社の直接連携課題です。平成25年7月にはベンチャー企業が1社設立されています。また、継続的な取組として、企業・研究者連携による医療機器開発のためのファンド獲得支援や、医療機器製造販売業認可取得支援、薬事相談も行っています。



遺伝子検索標準PASキット：
安価・簡便・迅速な感染症
検査ツール



抗がん剤自動混合調製装置：
原薬(油状や粉末状)を輸液
(水溶液)と自動混合するロボット

【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積
(実施機関：東北大学)
東北大学研究者と招へい研究者が連携し、開発研究を進めています。
2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施(実施機関：東北大学)
地域企業、研究者・学生、高校生それぞれに適したセミナーや視察会・実習等を実施しています。



平成26年7月3日みやぎ医療機器創生産学官金連携フェア展示会場

3. 大学等の知のネットワークの構築
(実施機関：インテリジェント・コスモス研究機構)
シーズ開発者と臨床、産と産、産と学、域外と域内のマッチング等を地域連携コーディネータ6名で進めています。
4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共用化
(実施機関：東北大学)
東北大学の機器開放・共用化、医療機器・病院内施設視察会等を実施しています。